



## 犬・猫用腸内フローラ液の移植方法

1

腸内フローラ液（イチジクタイプ）、潤滑剤（ワセリンなど）、ティッシュやコットンを用意します。  
 腸内フローラ液は施術の1～2時間前に予め常温に戻しておきます。  
 レシピエントの肛門の周りに潤滑剤を塗布します。



腸内フローラ液



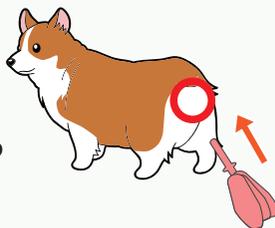
潤滑剤



ティッシュやコットン

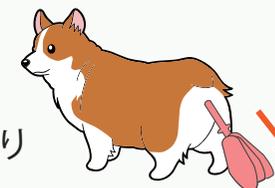
2

腸内フローラ液のノズルの先のキャップをはずし、ノズルの先端部分に潤滑剤を塗布してから肛門にゆっくりと挿入します。



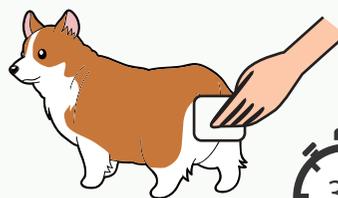
3

容器をゆっくり押しつぶしながら腸内フローラ液を注入します。  
 注入が完了したらノズルをゆっくり引き抜きます。



4

移植後、腸内フローラ液が肛門からもれないように30秒程度ティッシュやコットンを肛門に押し当てて待ちます。



※30秒程度待つことで、腸内フローラの定着は完了いたします。  
 その後、排便があっても心配ございません。

ペット用腸内フローラ移植専門研究所

**YOUR  
PET**  
 ユアペット

〒231-0023  
 神奈川県横浜市中区山下町112 ポートヴィラ元町2F  
 TEL 045-664-9437 / FAX 045-664-9462